



2018年11月8日

各 位

会 社 名 株式会社カワニシホールディングス
代表者名 代表取締役社長 前島 洋平
(コード：2689、東証第二部)
問合せ先 常務取締役管理本部長 村田 宣治
(TEL. 086-236-1115)

(訂正)「2019年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の
一部訂正について

当社は、2018年10月31日15時30分に発表した表記開示資料について、訂正がありましたのでお知らせします。なお、数値データについては、訂正はありません。訂正箇所には下線を付して表示しています。

1. 訂正の内容

「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (1) 経営成績に関する説明 〈医療器材事業〉」

(訂正前)

本年4月に実施された償還価格改定は、成長の軸となる消耗品全体の売上高に対し、大きな影響を与えるイベントです。

(中略)

設備・備品は、得意先のモダリティー（CTやMRI、超音波検査装置等に代表される大型画像診断機器）の更新など大型案件がありましたが、前年に複数の新改築案件があった影響はカバーしきれず売上高は前年同期比 95.7%となりました。

その結果、医療器材事業は、売上高218億66百万円（前年同期比 6.2%減）、営業利益1億50百万円（前年同期比 48.6%減）となりました。

(訂正後)

本年4月に実施された償還価格改定は、成長の軸となる消耗品全体の売上高に対し、大きな影響を与えるイベントです。

(中略)

設備・備品は、得意先のモダリティー（CTやMRI、超音波検査装置等に代表される大型画像診断機器）の更新など大型案件がありましたが、前年に複数の新改築案件があった影響はカバーしきれず売上高は前年同期比 58.9%となりました。

その結果、医療器材事業は、売上高218億66百万円（前年同期比 6.2%減）、営業利益1億50百万円（前年同期比 48.6%減）となりました。

2. 訂正の理由

「2019年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の提出後に、「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (1) 経営成績に関する説明 〈医療器材事業〉」の記載内容に誤りがあったため、訂正を行うものです。

以 上